

沖縄ダルクへの献金・献品を頂き、誠に有難うございます。
心より感謝いたします。

合計 176,913円

6月1日～6月30日到着分の献金

- ・古波津トシ・南城市海野漁港・奥先宏一郎・森下幸子・宮古福祉事務所
- ・荒井香織・仲本晴男・杉岡榮治・沖縄県知事公室広報課・加藤郁雄
- ・(株)沖縄歯科器材・長久保江世・玉城志保・宜野座哲・荻野恵美子
- ・小野里欣子・小野里篤美・坂本純子・江原二郎・ヒューバー和恵
- ・中村綾子・中村澄子・弁護士 寺田明宏・カメカワイサク・ヤスダキリエ
- ・キナマサエ・オサワケイタ・スズキエリ・宮崎孝

※カード決済・口座振込等の方は一部カタカナ表記となっております。
※順不同

6月1日～6月30日到着分の献品

- ・しんか訪問看護ステーション・鳥八亭・沖縄国際大学 荻野先生
- ・吉田謙治・佐賀ダルク・しののめケアハウス

※順不同

献金はカード決済の他、下記銀行からのお振込みも可能です。

■ゆうちょ銀行

記号：17040
番号：12632141
店番：708
普通：1263214
店名：七〇八（ナナゼロハチ）

■琉球銀行

大謝名（オオジャナ）支店
口座名義：沖縄ダルクを支援する会
普通：485858
店番：508



編集 沖縄ダルク

〒901-2225
沖縄県宜野湾市大謝名2-2-10
ABS大謝名ビル4F

発行 九州障害者定期刊行物協会

〒812-0068
福岡県福岡市東区社領1丁目
12番4号

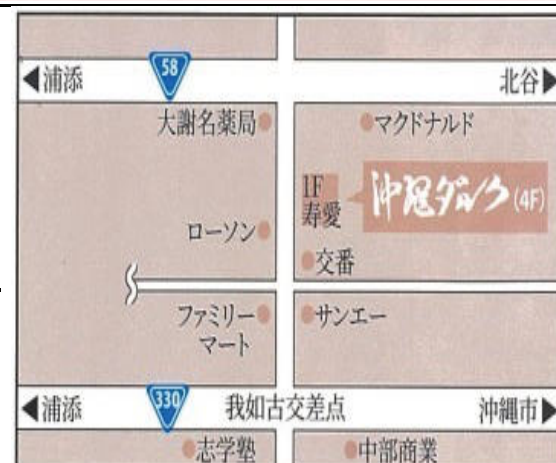
ホームページはこちら

沖縄ダルク

検索

<https://www.okidarc.or.jp/>

定価100円（会費を含む）



OKINAWA DARC MESSAGE QSK

DARC 沖縄ダルクからのメッセージ

2024年
No.216



皆様、こんにちは。沖縄は連日の猛暑日により、今までに体感したことのないような熱気に包まれている今日この頃です。7月22日現在までに記録した猛暑日は8日と、1916年の記録に並び過去最多となっております。海に囲まれた沖縄では、例年では猛暑日となる日は滅多にありませんが、今年は異常ともいえる暑さで、熱中症にも注意が必要です。

さて、私も沖縄ダルクの代表に就任してから3年目になりましたが、ようやく肩の力が抜けてきたような気がします。運営の形は昔とは大きく変わり、考えなくてはならないこともたくさんあります。そしてストレスが原因なのか、ここ数か月は肺炎、胃腸炎、挙句の果てには新型コロナに感染するということが立て続けに起こりましたが、そのおかげで「命を取られるまで深刻になる必要はない。」ということに気づくことができました。

代表に就任したころは、「沖縄ダルクを守らなければ！」みたいな正義感が全面に出ていましたが、真面目になりすぎると出来事をいちいち深刻に捉えることが癖になり、何でもないようなことで頭を悩ます事が増えていました。そんな日々も今となっては良い経験をしたと思っています。

今年で開設30周年を迎え、今後のビジョンを語りたいところではありますが、私たち沖縄ダルクはこれまで通り、地道に活動していこうと思っています。そんな私たち沖縄ダルクをどうか見守ってくださいますようお願い申し上げます。

代表理事 佐藤 和哉

INDEX

P1 巻頭文
P2 管理者として ～ 岸本祐樹 ～
P3 水納島キャンプ①
P4 水納島キャンプ②

P5 水納島キャンプ③
P6 30周年フォーラム案内
P7 編集後記&活動報告
P8 献金献品の報告

沖縄ダルクに繋がって

沖縄ダルク職員 タツル

沖縄ダルクに繋がって3年半になります。まさかダルクに3年も居るとは、当時想像もしていませんでしたが、現在も沢山の仲間の中で依存症と向き合いながら生活する事ができています。

施設のプログラムや共同生活の中で、たくさんの仲間から「共感」「気付き」「依存症に向き合う姿勢や考え」などを感じながら日々自分自身と向き合う事ができていて、仲間に支えられて生活しています。

そんな中、大きな出来事がありました。

別れた元嫁から施設に電話があり自分と会いたいという内容を他のスタッフから聞かれました。とても驚きました。

元嫁、そして会うのが10年ぶりとなる息子も会いに来てくれる事になりました。感動の再会でした。

会う前は不安と緊張と嬉しさが入り混じった感じで、何を話せば良いのか、どんな反応をされるのかとても不安でした。

緊張と不安も最初だけで、すぐに自然に接する事ができ、10年という空白の時間を感じられないくらい不思議な時間でした。とても楽しい時間を過ごす事ができました。そして最後に息子に言われました。「今度は東京で会おう」と。とても嬉しくて感動し、本当に感謝しました。

その時思いました。「本当に酒を飲まない生活をしていて良かった」と。以前のように酒を飲む生活を続けていたら「今度は東京で会おう」って息子の言葉もなかったと思います。それどころか再会も無かった事でしょう。僕はその息子の言葉に救われたと思いました。

これからも沢山の仲間と助け合い、依存症と向き合い、自分自身ともしっかり向き合い前向きに頑張っていきたいと思います。



ヒューマンライブラリーって何？

障害者や社会的マイノリティを抱える人に対する偏見を減らす為に、相互理解を深めることを目的とした試みです。
色んな「ヒューマン（人）」という本が並ぶ「ライブラリー（図書館）」
人を本に見立てて読者に貸し出す図書館という意味。
『読者（参加者）』と『本（障害者やマイノリティを持つ人）』
双方が一对一对話をするという貴重な体験の場です。



7月5日、糸満市社会福祉センターにて開催されたヒューマンライブラリーに沖縄ダルクから「アルコール依存症の本」として職員のトミオさんが参加しました。

～本になってみて～

「依存症に対して興味を持っている人がこんなに沢山いるんだなぁと驚きました。同時に安心しました。今回参加させて頂いて、自分の回復にとっても良い経験になりました。」

沖縄ダルク職員 トミオ

Baseball

梅雨も明け、琉球G A I Aさんとの交流試合も再開しました。
結果としてはボロボロに負けてしまいましたが、勝敗以上に仲間達が皆キラキラとした笑顔で思いっきりプレイをする姿は何よりも最高ですね。



EISA-

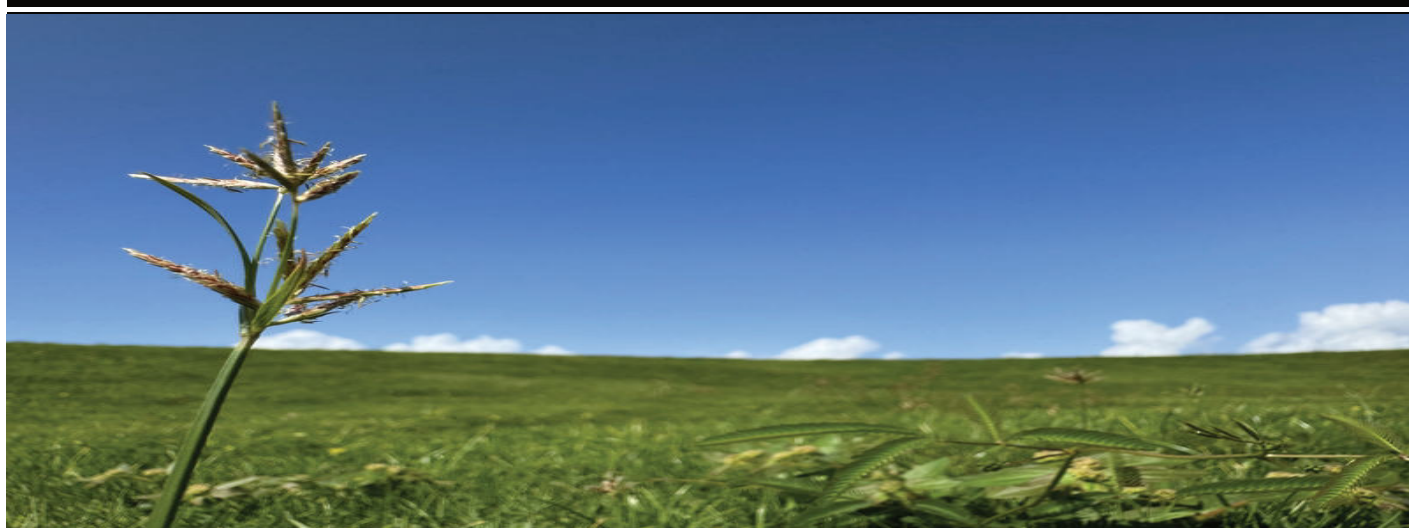
リディラバさんが行っている「社会問題スタディーツアー講演」で、くる糸満においてエイサー講演をさせていただきました。



南城市海野漁港ハーリー

海の安全を願い南城市3地区（海野、馬天、奥武）にてハーリー大会が開催されました。
大会の余興として、沖縄ダルクのエイサー演舞を披露いたしました。





創設30周年記念フォーラム

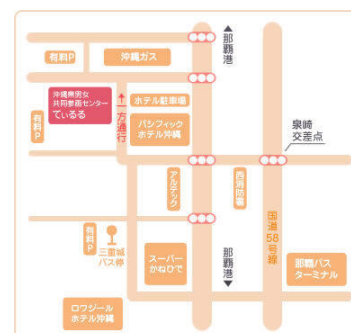
年テーマ 感謝 ～30年の歩み～

沢山の方々のご協力・ご支援により、お蔭様で沖縄ダルクは30周年を迎える事ができました。その感謝を込めて沖縄ダルクフォーラムを開催いたします。仲間たち全員で作っています、ぜひご参加ください。



日時：10月23日（水）10：00～17：00

場所：沖縄県男女共同参画センター「ていりる」
那覇市西3丁目11-1



沖縄ダルク家族会

ご家族や身近な方でアルコールや薬物、ギャンブル等の問題でお困りの方へ。
依存症は病気です。適切な治療を受けたり専門的な援助を受ける必要があります。

「周囲に話すことなんて出来ない」「自分達で何とかしなければ」
依存症はご家族や身内の方だけで解決しようとすると、深刻化してしまう場合があります。

まず「相談」にいらしてください。是非一緒に考えさせてください。

沖縄ダルクの職員は皆、依存症の当事者です。依存から回復をし続けている当事者です。
家族会に参加しているご家族の方は皆、依存症の家族と苦しんだ方や今まさに苦しんでいる方々です。

この家族会では依存症当事者と支援を続けるご家族が、
お互いの経験や情報を共有しながら一緒に前を向いて歩いています。
ここには支援し続けている方々の「共感」があります。

不安でいっぱいな生活に一旦足を止めて、ぜひ一度ご参加ください。

日程 奇数月 第2土曜日

時間 13：30～16：00

会場 沖縄ダルク・サントウアリオ

〒901-2225 宜野湾市大謝名2-2-10 ABS大謝名ビル4F

TEL: 098-943-8774

6月活動報告

毎週金曜日朝7時 宮内一郎のトーク&トークショー（火曜日17時再放送）

毎週月曜日 エイサー練習

毎週木曜日 ヨガ

毎週金曜日 ボランティア活動

12日	DV防止について考える会	沖縄県総合福祉センター
13日	佐賀ダルクフォーラム 参加	
15日	沖縄ダルク家族会	
20日、21日	NA RSC参加	東京海員会館
24日	保護司 勉強会 講師参加	
26日	沖縄少年院20歳を祝う式典出席	沖縄少年院
27日	沖縄県介護支援専門員研究大会IN那覇 エイサー演舞	ゆいホール
29日	依存症を抱える家族支援等について エイサー演舞 相談会参加	てだこほーる